



学校だより

はくれい

白山市立
白嶺小中学校
第14号
令和3年11月8日

「吉野工芸の里」から講師をお招きし、工芸にチャレンジ！

今年の感性のびのび体験推進事業では、「吉野工芸の里」で活動されている作家の先生を講師としてお招きし、さまざまな工芸体験を行いました。（押し花は工芸の里で実施）

中学生は先月、秋のジオパーク研修と兼ねて、ラプリーフレーム（押し花）、ランプシェード（和紙）を作成しました。小学生は5日に、カスタネットとモービル（木のおもちゃ）、和紙のかざり箱、ガラスのツリーを作成しました。講師の先生から、それぞれの工芸の特徴や作業の手順を聞き、真剣に取り組みました。素敵な作品が仕上がって子どもたちは大喜びでした。地元で活躍する作家の先生方と交流ができ、よい体験となりました。

『押し花』の久保先生からは、「皆さんの素直な性格、内容の吸収力のすごさに驚き、私の伝えたかったことが伝わっていたことに感動しております」とお手紙をいただきました。



押し花	久保 芳美 先生
和紙	山浦 定雄 先生
ガラス	小林 真由美先生
木工	新羅 孝志 先生



デйна先生からハナ先生へ！

本校で英語の指導をされていたALTのデйна先生が、日本を離れることになり、11月から稲場ハナ先生が着任されました。ハナ先生はアメリカの出身で、以前は小松市等でもALTとして勤務されており、日本語がとても上手です。さっそく、子どもたちは元気よく学習に取り組んでいました。



デйна先生との最後の授業



白嶺交流集会での離任式



ハナ先生との授業

☆☆ 輝く 白嶺っ子 ☆☆☆

県駅伝大会（中学生）、いしかわっ子駅伝交流大会（小学生）完走！

3日、西部緑地公園陸上競技場で小学生の駅伝大会が行われました。5、6年生でチームを作り参加しました。少しでもタイムを縮めて次の人にたすきをつなごうと、皆、最後まで頑張りました。また、5日には、うのけ総合公園陸上競技場で中学生の県駅伝大会が行われました。全員が、最後まであきらめずに走りました。小中学生ともに、大きな舞台での経験が、次のチャレンジにつながることを願っています。

